

福音の園®だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞

TBSラジオ『メイのいきいきモーニング』取材放送

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定

350-0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局

☎049-230-1111(FAX)230-1112

福音の園® Gospelgarden®は有限会社シヤロンの商標

理念・方針説明

一人ひとりに名前がある心と心をつなぐ

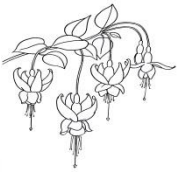
グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳

読書新聞・朝刊連載中の『人生案内』は、「回答者の言葉をノートへ筆記して勉強しています」という

読者もいる「人気コーナー」。ある日の相談に、

『40代のパート女性。イスラム過激派組織「イスラム国」による日本人質事件の残酷な写真を見せつけられ、耐え難いほど苦しんでいます。パート勤務から帰る時でした。(中略)。「見て見て！」とスマートフォンを近づけてきました。軽い気持ちでのぞいてみたら、2番目に殺されたかたの、修整されていない残酷な映像でした。(中略)。その日以来、あの映像が頭から離れなくなり、食欲もない状態です。(中略)。

○○○○の軽率な行動には怒りを覚えますが、改めて注意する気にもなりません。これからの心の持ちようをお教えてください。(東京・S子)』



この日の回答を、高齢者福祉現場に身を置く一人として自照いたしました。回答を抜き書きしますと、『見なければいいのですが、今回のような不可抗力の場合、なすすべはありません。苦痛を取り除くことはできませんが、別の感情に変えることはできません。その人の名前を思い出してください。』2番目に殺されたかたではなく、後藤健二さんです。彼がどんな人生を歩み、どんな仕事をしてきたか、彼の著書や報道を通して知ってください。志半ばで命を奪われた悔しさや怒り、残された家族の悲しみに思いを致してください。彼も誰かの愛する夫であり、息子であり、父親です。その死を無駄にしないためにも、私たちは後藤健二という名前を絶対に忘れてはいけません。後藤さんだけでなく、犠牲者一人ひとりに名前があることを忘れてはいけません。名前を胸に刻むことで、あなたの耐え難い苦痛は彼らを悼む気持ちと平和への祈りに変わると思います。』



▽「運営推進会議で何を話題にしたらいいか解らず、開催を悩まれる管理者が多い?」▽「福音の園さんのように、うちでも園便りを出したいが、何を書いたらいいか解らない?」——管理者ご本人にとっては、この上もなく深刻な課題だと言えなくもない。これまでも「運営推進会議の開催を悩んだ」ことはあったが第10回目位までだった。毎月の園便りも、「半年先まで編集」しながら誌面を構成している。この日の「人生案内」回答者と同様に、入居者・共に働くスタッフ・運営推進会議出席者・ボランティアの「一人ひとりに名前があること」、「名前を胸に刻むこと」が心底出来たとき、いつの間にか「開催を悩む」「重荷や呪縛から開放されていた」のでした。

入居者一人ひとりの「名前を思い出して」、「どんな人生を歩み、どんな仕事をしてきたか」、認知症になってしまった「悔しさや怒り」、「家族の悲しみに思いを致す」。この方も「誰かの愛する夫(妻)であり、息子(娘)であり、父親(母親)」だと自覚することができた。その結果、仕方なくお世話する「業務上の介護」ではなく、裏表なく喜んでお世話させていた「愛の介護」へと変えられたのでした。一向に無くならない「福祉施設における虐待事件」。入居者(通所者)の一人ひとりに「名前がある」ことを忘れなかったら、暴言を吐いたり、手を出したりは出来ないはず。「名前を胸に刻んで」いるのだから。

掲げる理念『心に触れる優しい支援の実践』は、「一人ひとりの名前を胸に刻み、その名前に触れる」ことで、初めて「心に触れる」一歩が始まります。私事ですが、「巳年生まれなので卓巳」とされたところが、卓巳だったり、中には拓巳と(印字)書かれる。「パソコンの漢字変換間違いました!」と釈明されるが、それ以前の「相手に対する関心度や繊細さ」の濃淡・高低差ではないのか? いつとき、「命名した親を恨んだり、誤字の相手を…した」。でも今は「別の感情に変える心」にしています。

お知らせ 『福音の園・川越』運営理念・基本方針

一、(確かな支援技術に基づいた) 心に触れる優しい支援の実践

二、(福音「聖書」に基づいた) 希望への支援の実践

① 介護保険の基本理念「利用者(家族本位)」をめざす

② 最期まで生き甲斐を支え続ける「看取り介護(看護)」をめざす

③ マスロー・8つの欲求「生理的欲求(1~5)と精神的欲求(6~8)に応えるサポート(支援)」をめざす

御礼 川越市社会福祉大会(10/21)にて、職員2名「社会福祉事業功労者」表彰 (川越市社会福祉協議会様)